

令和5年11月2日

豊田市議会議長
木 本 文 也 様

スポーツを通じたまちの活性化特別委員長

板 垣 清 志



委員派遣承認要求書

本委員会は、次のとおり委員を派遣することに決定しましたので、承認されるよう豊田市議会委員会条例第34条の規定により要求します。

記

1 派遣場所、派遣目的及び内容

(1) 稲武SSコース 「大会開催状況及び取組」

本委員会は、世界ラリー選手権を始め、多くの来訪者が見込まれる主にスポーツイベントを契機としたまちの賑わいづくりについて調査研究している。

稲武SSコースでは、ラリージャパン2023の競技コースの一つとして設定されており、多くの観客が集まるエリアとして賑わいの場づくりの整備が行われている。運営側の取組のみならず、稲武地区において積極的なまちづくり活動をしている民間事業者等の取組やコース内広場の整備状況等を視察することで、特別委員会の調査研究に資するものとする。

2 派遣期間 令和5年11月17日（金）

3 派遣委員	委 員 長	板垣	清志			
	副委員長	杉浦	健史			
	委 員	小島	政直	根本	美春	杉本 寛文
		岩田	淳	鈴木	孝英	福岡 靖純
		安藤	寿昭	鈴木	昌秋	武田 一夫

視察報告書【1】

委員会名	スポーツを通じたまちの活性化特別委員会	委員名	板垣 清志
視察日時	令和6年11月17日（金）午後2時30分～4時30分		
視察先・概要	稲武ダムスペシャルステージ(以下SS)コース		
視察内容	稲武ダムSSコースにおける大会開催状況及び取組		
選定理由	稲武ダムSSコースでは、11月16日～19日行われるラリージャパン2023の競技コースの一つとして設定されており、多くの観客が集まるエリアとして賑わいの場づくりの整備が行われている。運営側の取組のみならず、稲武地区において積極的なまちづくり活動をしている民間事業者等の取組やコース内広場の整備状況等を視察することで、特別委員会の調査研究に資するものとする。		
視察概要	●観戦会場における賑わいの場づくり等について ・豊田市黒田町休石の林間を走行するコースとして設置し、午前8時、午後2時30分に合計2回の競技を行う。 ・コースの沿道には観戦客が滞在する観戦エリアが整備されおり、今年度はひまわりネットワーク社の車両による大型ビジョン中継をパブリックビューイングできる。 ・観戦客は、観戦エリアには競技開始約2時間前にシャトルバスにて入場し、競技開始まで同エリアで待機する。同エリアに座席は無く、観戦客が各自で椅子等を持参し自由に観戦できるフリースペースとなっている。 ・観戦客に向けて市内事業者による稲武名物の飲食ブースやラリージャパン公式グッズの出店が5、6店舗程立ち並ぶ。		
評価とその理由	・ラリージャパンのSSコース観戦会場が設置されることにより、観戦客がより観戦しやすい環境にするため、稲武地区の事業者が主体的にエリア内の木の伐採や名産品の出店など、ラリーを通じたまちづくり積極的に取り組んでおり、開催地域の状況を実際に現地で感じる事ができた。		
その他 (意見・課題など)	・当日は気温が低く雨天だったこともあり、道路規制により観戦エリアからの出入りは一切禁止されてしまうことで競技開始まで約2時間待機しなければならない状況や、会場ルール上傘をさせない環境で屋根が皆無であるため観戦者は過酷な時間を過ごさなければならないことに加え、足元が深くぬかるみ長靴が必須になるなど環境的には良好とはいえない中、地元稲武地区の方々の判断で一部碎石をひいていただいたことは大変感謝した次第である。次回大会以降は現地を一番よく知る地元のご意見を取り入れながら、観戦会場における環境改善を図る必要があると感じた。		